2019年2月21日　　第４号

全労連青年部ニュース
YOUTH TOPIC
つながる・たたかう・支えあう青年部を

ホームページhttp://www.zenroren.gr.jp/jp/seinen/　　ブログhttp://blogs.yahoo.co.jp/zenrourenpower

～愛知県知事選挙のとりくみ～

若者の声で政治を変える！

愛知県知事選挙が、2月3日投票でたたかわれ、全労連青年部として愛知県革新県政の会が擁立するくれまつ佐一候補の推薦決定をおこない、檄布を送りました。愛知県では、愛労連青年協が参加する革新県政の会青年連絡会が中心となり、12月22日、1月14日、1月26日、2月2日などに青年による宣伝行動をおこないました。くれまつ佐一候補は、残念ながら当選には至りませんでしたが、愛知県では青年の声を県政に届けるための行動が積極的におこなわれました。

青年で楽しく宣伝♪「やって良かった！」

私たちが幸せになる県政へ！

12/22(土)医労連・自治労連・福祉保育労などで作る「青年連絡会」にて、県知事選の宣伝行動を金山駅で行いました。全体で40名が参加しました。

マイクで「看護も介護も人手が足りず夜勤も大変。」「看護学資金貸付制度をなくさないで」「リニアやカジノよりも、医療介護福祉にもっとお金を使ってほしい」など青年もマイクを握って堂々と訴えました。

くれまつさんも駆けつけてくれました！

シール投票

【結果】
「投票に行く」48 票
「行かない」　2 票
「わからない」2 票

シール投票を通して道行く人と対話しました。

対話の中で、子連れの女性は、「18 才まで医療費無料はいいですねー」と政策を支持。

女子高生は「いま授業で、9 条の国民投票の模擬選挙やってるんです」と、投票に行くに１票入れてくれました。